

黄砂発生状況に関する視程調査活動

1. 自治体名：忠清南道
2. 発表者名：ソン・ジョンア(SONG Jeongah) , パク・ジョンヒョン(PARK Junghyun)
(泰安小学校)
3. 活動名：黄砂発生状況に関する視程調査活動
4. 活動期間：2011. 03. 07 ~ 2011. 05. 31
5. 活動場所：学校の屋上
6. 活動人数：環境探究サークル (6人)
7. 活動を始めた経緯：

私たちは泰安半島に住んでおり、毎年春に韓国国内では最も早く‘厄介なお客’と呼ばれている黄砂を迎えることから、黄砂の発生に関心を持っている。

このような中、忠清南道環境教育課から‘黄砂発生状況に関する視程調査活動’への協力のお願いがあったため、黄砂について勉強するいい機会だと思い、この活動を始めることになった。

8. 発表要旨

登校日には毎日午後2時ごろ学校の屋上に上がって、黄砂発生状況に関する視程調査を行った。具体的な活動内容は下表のとおりである。

区分	内容
調査時刻	毎週月曜日から金曜日までの登校日、14時頃
調査位置	泰安小学校1棟屋上
調査目標物	特徴のある6か所選定(陰陽師の家、泰安聖堂、鉄塔1、チンフン(振興)アパート、鉄塔2、お墓)
活動後	空の状態から気象の予測ができるようになり、環境への関心も高まってきた。